

## 応用物理学会エネルギーシステム研究会

### 2024 応物エネシス夏のセミナー

#### 0) 注意事項

- 服装は南の島に合わせた自由なりラックスした服装でおいでください
- 体調不良の場合は無理せず参加を控えるようご検討ください
- 歩きやすい靴でご参加ください：視察では歩くことを予定しています
- 時間等詳細は参加時に都度連絡を行う部分があります  
ご了解ください

何か問題や質問等ございましたら、

応用物理学会 エネルギーシステム研究会

夏のセミナー担当

小栗 和也

[oguri@keyaki.cc.u-tokai.ac.jp](mailto:oguri@keyaki.cc.u-tokai.ac.jp)

藤井 克司

[katsushi.fujii@riken.jp](mailto:katsushi.fujii@riken.jp)

まで、連絡をお願いいたします。

#### 1) 全体計画・予定

##### 1-1) 実施時期

「2024 年度応用物理学会エネルギーシステム研究会」の「宮古島夏のセミナー」は  
2024.09.04-07 に開催予定

## 1-2) 詳細

### テーマ

「再生可能エネルギー利用（水電解や二酸化炭素還元など）と実装化に向けた取り組みと課題」

～先端技術導入と再生可能エネルギー利用～

### 09.04 (Wed) 各地からの到着

到着時、宮古空港にて参加者確認を予定

基本、午後の本土からの直行便を基本にする予定

（東京 ANA だと 15 時ころ到着）

夕食前 17:00 頃から、今回のセミナーについての説明、及び、参加者各自の自己紹介

### 09.05 (Thu) 環境・再生可能に関する視察

<現在案の段階で詳細は検討中です>

AM・PM:

「再生可能エネルギー関連施設と 1 次産業を中心とした技術開発・導入の取り組み」

太陽光関連： 沖縄電力メガソーラ & 市役所駐車場の太陽発電施設

バイオマス利用： 資源リサイクルセンター（堆肥）

地下ダム資料館（水資源の重要性：窒素負荷による地下水保全）

産業・ブランド化：宮古島市 海業センター（姫シャコガイ）

雪塩ミュージアム（地域ブランド立ち上げの事例）

狩俣風力発電施設

多良川酒造（実証事業からの派生商品の開発）

（アカデミア関係者の希望者は別行動の可能性あり）

### 09.06 (Fri) セミナー（専門・一般） & パネルディスカッション

<現在案の段階で詳細は検討中です>

AM：専門セミナー

- ・ 島嶼地域における水素（エネルギー）含む新エネルギー導入の可能性
- ・ 循環型社会に向けた農業分野における先端技術の導入
- ・ 宮古島市（大規模停電）からみるエネルギーマネジメントの重要性

PM(1):一般向けセミナー ( ⇒ 今後、せんねん祭の企画に組み込めないか?)

- ・基調講演「宮古島市における再生可能エネルギー利用の現状」
- ・再生可能エネルギーシステム利用の広がり
- ・島嶼地域で利活用可能な先端技術 ～ 農業分野・エネルギー分野・プラズマ活用 ～
- ・食料生産とエネルギー利用

PM(2):パネルディスカッション

テーマ「持続可能な社会に向けた先端技術とは」

09.07 (Sat)

AM-1 宮古島のサステイナブル (残したい自然と環境を知る) 視察

AM-2 アカデミア:出張-科学教室 (リフレッシュ理科教室[出張版])

申込については後日詳細決定次第お知らせします。以下参考です。

参加には申込書をお送りください（別紙）。

参加費等のお知らせ：

一般： 30,000

エネルギーシステム研究会会員： 25,000

学生： 20,000

オンライン参加は事前登録のみ

6日 09:00 – 12:00, 13:30 – 16:00 のみの予定

5,000

参加費は、

本年10月からのインボイス制度に対応する支払いとするため、  
カード決済もしくはコンビニ支払いとなります。

申し込み URL：

<後日作成予定>